

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	57.1	57.1
中学校		
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

施設整備計画中の『特記すべき状況・課題』に記載された耐震化診断を、1次診断のみだが全施設で実施できた。その結果により、学校施設の耐震性の有無がある程度ははっきりとした。また、整備事業の内容に記載した東児玉小学校体育館の耐震補強工事(内容:屋根のPC板取り外し軽量化等)も18年度中に竣工でき、計画どおりに終了できた。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

該当計画なし

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

該当計画なし

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

該当計画なし

2 事後評価の時期及び方法について

体育館は避難所に指定されているため、当体育館に災害時等に避難指定されている地区の住民を対象にアンケートを実施した。平成19年8月に資料を回覧して各戸に周知し、アンケート内容は設問・自由記入方式で実施した。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

耐震補強工事に対しては概ね好評であり、意見の多くは「避難所が地震に耐え得る構造となったので安心できる」であった。アンケートの実施により、住民が安全・安心について高い興味・関心を抱いているのがわかった。

町に近年の耐震サンプリングが1つできたことにより、今後の耐震化計画に効果的に生かしていきたい。財政面で厳しい状況にあるが、残る施設についても、まずは早急に2次診断をするための働きかけを各方面にしていく。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

1 計画名称 美里町公立学校等施設整備計画

都道府県名	埼玉県
市町村名	美里町

2 計画作成主体 美里町

3 計画期間 平成18年度

4 個別事業一覧

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針		施設整備計画の変更		備考
								事由	変更年月日	事由	変更年月日	
東児玉小学校	①	20	地震補強	屋	S	○	平成19年 3月29日					